

GSI Creos



人とのふれあいを
もっと深く、もっと新しく。

Produce the Future

次代を創る

第82期 中間株主通信

平成23年4月1日から平成23年9月30日まで

株式会社 GSIクレオス

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、おかげさまで本年10月31日に創立80周年を迎えることができました。これもひとえにみなさまからのご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

さて、当社は第82期中間期（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）の営業を終了いたしましたので、ここに営業の概況と決算のご報告を申し上げます。

当社グループは、上半期におきましては、期初に掲げた目標を達成することができました。

下半期におきましても、収益の確保と財務基盤の強化を進め、復配に向けグループ一丸となって邁進する所存でございますので、株主のみなさまにおかれましては、なにとぞ格別のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年12月

取締役社長

深瀬佳洋



第82期中間期の業績

当中間期におけるわが国経済は、東日本大震災により消費や経済活動が低迷するなか、一部に持ち直しの兆しがみられたものの、欧米経済の減速や急激な円高の進行などにより、低調に推移しました。

このような状況下、当中間期の業績は、アジア向けの繊維関連取引が拡大したことから、売上高は前年同期比4,045百万円、7.0%増収の61,833百万円となりました。

売上総利益は前年同期比116百万円、1.8%増益の6,658百万円となり、営業利益は前年同期比45百万円、4.4%増益の1,098百万円となりました。経常利益は前年同期比21百万円、2.6%増益の835百万円となり、中間純利益は前年同期比74百万円、12.3%増益の682百万円となりました。

通期の見通し

下半期の経営環境につきましては、欧州の債務危機問題による世界経済の減速や円高の長期化に加え、タイの洪水の影響などにより、さらに厳しい状況が続くものと予想されます。

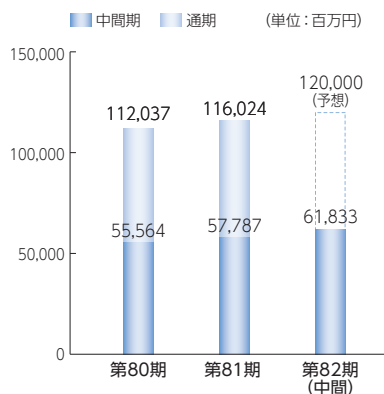
こうした状況下、当社グループは、引き続き、収益性の向上、海外事業の拡大、リスクマネジメントの強化ならびに人材育成を基本方針とし、これらの実行を通じ、事業構造とコスト構造の改善を進め、収益の確保を図ってまいります。

通期業績につきましては、売上高120,000百万円、営業利益1,800百万円、経常利益1,400百万円、当期純利益1,000百万円を見込んでおります。

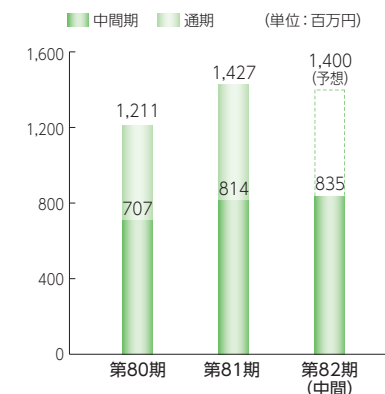
なお、ナノテクノロジー事業につきましては、一定の成果があらわれている塗料、複合材料、燃料電池の3分野に経営資源を集中するとともに、事業パートナーとの連携をさらに深め、事業化を加速してまいります。

業績の推移(連結)

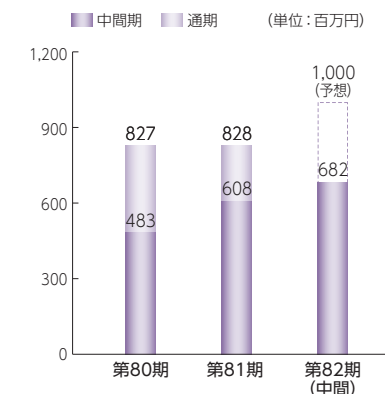
売上高



経常利益



当期(中間)純利益

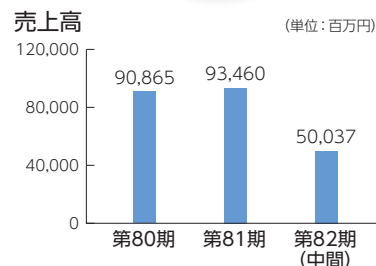


セグメント別概況(連結)

繊維事業 主要商品：繊維原料、テキスタイル、レッグ・インナー・アウターウェア 他

(売上高 50,037百万円 前年同期比 8.0%増)
 (営業利益 965百万円 前年同期比 2.5%増)

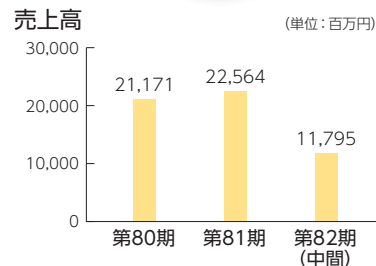
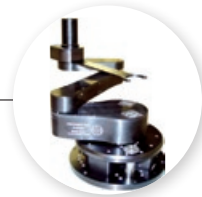
- 機能性の高いインナー用原糸および生地取引は大幅に伸長しました。企画提案型の婦人ファンデーションおよびインナー製品の取引は、原材料や中国での人件費をはじめとする生産コストが上昇したものの、堅調に推移しました。また、量販店向けの実用衣料は、冷感など節電ビズ対応の機能性肌着が増加しましたが、パンストなどの基幹商品は総じて苦戦しました。
- アウター用生地は、円高の厳しい環境下、高付加価値商品の提案により、欧米および韓国向け輸出が増加しました。婦人アパレル事業およびOEM取引は、震災の影響を受けたものの、前年並みを維持しました。



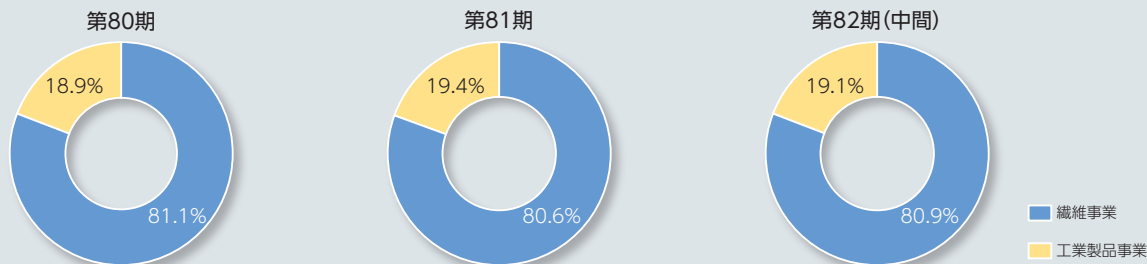
工業製品事業 主要商品：化学品、機械装置・資材、ホビー・生活関連品 他

(売上高 11,795百万円 前年同期比 2.8%増)
 (営業利益 386百万円 前年同期比 5.6%減)

- 米国における半導体用途の化学製品は取り扱いが減少しましたが、エレクトロニクス関連機材は中国向けを中心に増加しました。フィルムは、飲料水の需要増にともない、ペットボトル用途の取り扱いが堅調に推移しました。一方、ライフサイエンス関連機器は、震災により需要が落ち込んだことから、取り扱いが減少しました。
- ホビー関連商品は、プラモデル用塗料が前年並みとなりましたが、他用途に展開していた塗装用器具などは減少しました。



売上高構成比



■ 創立80周年を機にホームページをリニューアル

当社は、本年10月31日に創立80周年を迎え、これを機にホームページをリニューアルしました。

新しいホームページでは、トップページからご覧になりたい情報へのアクセスがスムーズになりました。また、事業紹介ページにおいては、事業の説明と写真を増やしましたので、当社の専門性と幅広い事業領域をよりご理解いただけるようになりました。さらに、IRページでは、掲載する情報を増やすとともに、情報が含まれるカテゴリを細分化しましたので、用途に応じた使い方が可能となり、財務情報についても、グラフ化することにより、当社の業績を一目で把握していただけるようになりました。

当社のホームページでは、株主のみなさまをはじめとするステークホルダーのみなさまに、迅速かつ分かりやすい情報を提供できるよう努めてまいりますので、引き続きご活用くださいますようお願いいたします。

当社ホームページURL

<http://www.gsi.co.jp>

リニューアル後のホームページ
上段：トップページ、下段：IRページ



■ 「株式会社クレオスアパレル」を設立

現在、アパレル業界は市場不況に加え、低価格商品の台頭やファストファッションの伸長などにより、企業間の競争はますます激しくなっております。このような状況下、当社は、SPA（製造小売り）事業を強化事業と位置付け、そのビジネスモデルに対応するとともに、柔軟な組織運営とスピーディーな意思決定を実現するため、ミセスを中心とする婦人アパレル事業の一部を分社化し、本年4月に「株式会社クレオスアパレル」を設立しました。

同社では、既存の「ノナ」、「デュソール・シエル」や「アペル」といった自社ブランド商品の婦人服専門店への販売と直営店「クロスサイト」（11月1日現在で30店舗を運営）や百貨店インショップなどでの小売りを強化するとともに、今後は、新たな販路と新たな世代のお客さまの獲得も目指してまいります。



クロスサイト塩電店

連結財務諸表

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当中間期	前期
	平成23年9月30日現在	平成23年3月31日現在
流動資産	50,122	44,388
現金及び預金	8,606	9,425
受取手形及び売掛金	31,335	25,792
たな卸資産	9,296	8,333
その他	883	837
固定資産	10,499	10,642
有形固定資産	5,531	5,590
無形固定資産	153	116
投資その他の資産	4,813	4,935
資産合計	60,621	55,031
流動負債	43,844	38,303
支払手形及び買掛金	23,605	18,828
短期借入金	17,540	16,791
その他	2,698	2,683
固定負債	5,420	5,798
長期借入金	4,152	4,481
その他	1,267	1,317
負債合計	49,264	44,102
株主資本	12,815	12,133
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	908	908
利益剰余金	4,775	4,092
自己株式	△54	△54
その他の包括利益累計額	△1,532	△1,277
少数株主持分	73	72
純資産合計	11,356	10,928
負債純資産合計	60,621	55,031

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当中間期	前中間期
	平成23年4月1日～ 平成23年9月30日	平成22年4月1日～ 平成22年9月30日
売上高	61,833	57,787
売上原価	55,174	51,245
売上総利益	6,658	6,542
販売費及び一般管理費	5,559	5,489
営業利益	1,098	1,052
営業外収益	93	123
営業外費用	356	362
経常利益	835	814
特別利益	—	5
特別損失	1	47
税金等調整前中間純利益	834	771
法人税等合計	150	162
少数株主利益	0	1
中間純利益	682	608

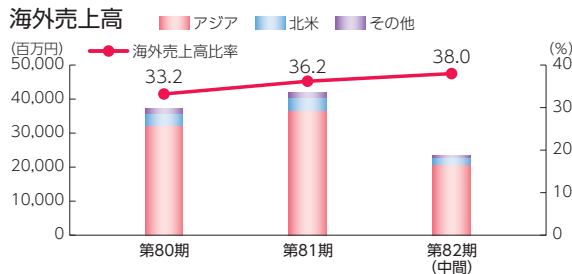
連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

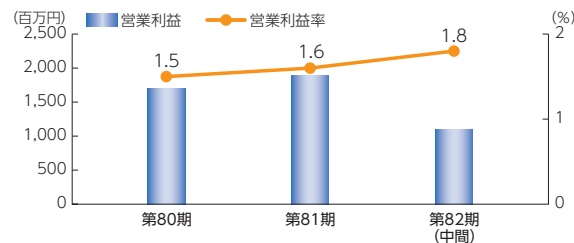
科 目	当中間期	前中間期
	平成23年4月1日～ 平成23年9月30日	平成22年4月1日～ 平成22年9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	△1,021	785
投資活動による キャッシュ・フロー	△195	16
財務活動による キャッシュ・フロー	399	△106
現金及び現金同等物の 中間期末残高	8,606	10,495

業績指標(連結)

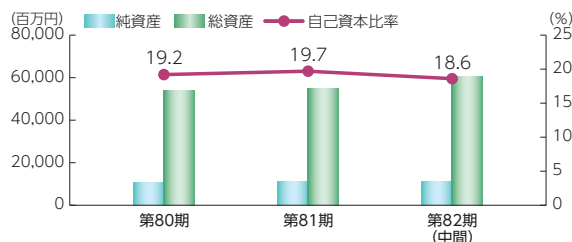
海外売上高



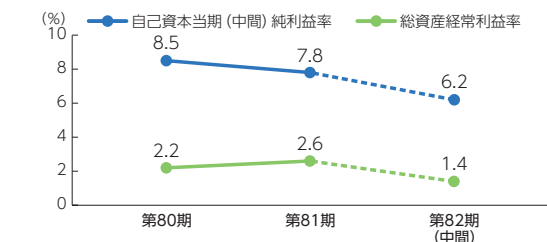
営業利益(百万円) / 営業利益率 (%)



純資産(百万円) / 総資産(百万円) / 自己資本比率 (%)



自己資本当期(中間)純利益率 (%) / 総資産経常利益率 (%)



単体財務諸表

貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当中間期	前期
	平成23年9月30日現在	平成23年3月31日現在
流動資産	37,168	34,963
固定資産	11,197	11,400
資産合計	48,366	46,363
流動負債	34,308	31,984
固定負債	4,770	5,178
負債合計	39,078	37,162
純資産合計	9,287	9,200
負債純資産合計	48,366	46,363

損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当中間期	前中間期
	平成23年4月1日～平成23年9月30日	平成22年4月1日～平成22年9月30日
売上高	44,396	43,703
売上総利益	4,214	4,387
販売費及び一般管理費	3,817	4,092
営業利益	396	295
経常利益	247	148
中間純利益	324	209

会社概要 (平成23年9月30日現在)

■会社の概要

会社名	株式会社GSIクレオス
本社	東京都千代田区九段南二丁目3番1号
設立	1931年10月31日
資本金	71億86百万円
従業員数	533名(連結)
営業所等	本社(東京都千代田区) 大阪支店(大阪市中央区) 柳橋営業所(東京都台東区) 五反田営業所(東京都品川区) 福岡営業所(福岡市博多区) 北陸営業所(福井県福井市) ナノカーボン開発センター(川崎市川崎区) 東京ベイ物流センター(千葉県船橋市)
海外拠点	13ヵ所(現地法人および駐在員事務所)

■連結子会社

国内	株式会社セントラル科学貿易 大三紙化工業株式会社 株式会社オフィス・メイト 株式会社ジーマーク 株式会社いずみ 丸一産業株式会社 株式会社クレオスアパレル
海外	GSIホールディング社 GSIアメリカ社 GSI香港社 GSI上海社

■役員

取締役会長	加藤元信
代表取締役社長	深瀬佳洋
代表取締役専務取締役	中島浩二
常務取締役	宮崎満
常務取締役	松下康彦
取締役	吉永直明
取締役	田中正道
取締役	中山正輝
常勤監査役	石川均
監査役	姉崎瑛一
監査役(社外)	山口健治
監査役(社外)	岩田紀治
執行役員	
浅野幹雄	冲田陽二
荒木靖司	

株式の状況(平成23年9月30日現在)

発行可能株式総数	200,000,000株
発行済株式の総数	64,356,283株 (自己株式293,432株を除く)
株主数	7,042名

大株主(上位10名)(平成23年9月30日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
グンゼ株式会社	9,321	14.48
株式会社みずほ銀行	3,182	4.94
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,172	4.93
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,773	4.31
日本生命保険相互会社	2,586	4.02
東レ株式会社	1,982	3.08
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,301	2.02
日本興亜損害保険株式会社	1,119	1.74
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505103	702	1.09
日本証券金融株式会社	646	1.00

(注) 持株比率については、自己株式(293,432株)を控除して算出し、小数点以下第3位を四捨五入して表示しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所、大阪証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL http://www.gsi.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。